

派遣留学報告書（11月分）

アメリカに来てからあっという間に半年が過ぎました。今月は Thanksgiving Vacation があるので皆それぞれの計画を立てています。先月までは授業をドロップしていなかったので余裕がなくとても中途半端な生活でしたが、現在は生活スタイルも確立され充実した毎日を過ごしています。

今回は現在受講しているクラス、アメリカのパーティー、Thanksgiving Vacation について報告したいと思います。

1. 現在、ECE210、CHIN201 を受講しています。

. ECE210: Analog Signal Processing

Midterm Exam 2 が終わり、急に生徒が三分の一から半分位に減りました。Midterm 明けだからいけないのかなと思っていましたが、実際聞いてみるとドロップしたそうです。U of I に詳しい日本人によると三分の一位は sophomore になれずに辞めていくそうです。改めて U of I の厳しさを実感しました。また私が正規の学生ならばドロップしないといけない状況なのだとは知りがっかりしましたが、私は Non-degree student なのであつかましくもこのような大学で授業を受けられる今の状況に満足するだけでなく、次の Midterm Exam 3、Final Exam で結果を出し何としても生き残りたいなと感じました。

. CHIN201: Elementary Chinese I

これは中国語の授業です。一番の問題は発音だと思います。発音ができないのももちろん聞き取れません。でもこれは私だけの問題ではなく皆難しいみたいです。ほぼ毎日 Quiz があり、金曜日にはその週に習ったことのテストがあります。Dictation の問題の時には皆が何回も何回も聞き直しています。先生は少し困っていますが、それ位聞かないと分かりません。先生が中国人の大学院生ということもあり授業は楽しいです。せっかくなので来学期も続けて中国語は取るつもりです。

今学期も残りわずかとなり、その後の Final Exam が終われば冬休みとなります。学期が終わるにつれて内容がどんどん濃くなっていき、アメリカの大学で勉強していることを実感しています。それと同時に、日本の大学がいかにもテストのための教育であるかを実感しております。今のところ受かるか受からないか微妙な状況です。どちらにせよ最後まで気を引き締めていきます。

2. アメリカのパーティー

これまでパーティーは数え切れない程行きましたが、やはり基本的に留学生ばかりでアメリカ人は数人のパーティーばかりでした。しかし、今回はアメリカ人の友達がパー

ティーに誘ってくれたので本当の意味でアメリカのパーティーに行ける事になりました。パーティー会場は普通のアパートで、3 ドルと引き換えにコップを渡されました。ベランダにはビールサーバーが用意しており、飲み放題です。普通のアパートに 40 人位の人がいるので、もちろん皆立っています。ダンスをしているグループ、Drinking Game をしているグループ、普通に話をしているグループと様々です。そこにはたまたま来年日本に行く予定をしているアメリカ人がいました。実は以前に彼のことを見たことがありました。私は週に 2 回程 IMPE という体育館で運動をしており、そのロッカールームで柔道着を着ているアメリカ人を見ました。それが彼です。何故覚えていたかという彼の背中には「柔道」というタトゥーがあったからです。現在彼は独学で日本語を学んでいるらしく、パーティーの間「もっとビール、もっとビール」と叫んでいました。彼は日本の事を質問し、私はアメリカの事を質問しました。彼の家はパーティー会場と同じアパートだったので彼の部屋に招待してくれました。彼の部屋には日本刀（もちろん偽者です）や暖簾等が飾ってありました。日本に興味を持ってくれているという事は日本人としてはやはり嬉しいものです。また、彼のホワイトボードに「去るも木から落ちる」と書かれていましたので「去る」から「猿」へ直してきました。とても有意義な時間を過ごせました。

3. Thanksgiving Vacation

11月20日から11月28日までThanksgiving Vacationでした。私は11月20日から11月26日までの一週間サンフランシスコへ行ってきました。レンタカーを借りなかったので行けるところが限られたのが残念でしたが、交通機関で行ける所はほとんど行って来たと思います。個人的に良かったところはAlcatraz島とCoit Towerと



Filbert Steps です。Alcatraz 島はあの有名なアル・カポネも収容されていたという刑務所です映画のロック等でも有名なので行ってきました。Coit Tower の頂上からはダウンタウン、S F 湾を一望できます。Filbert Steps はテレグラフ・ヒルの頂上に位置した Coit Tower に上る道の一つで、あまりにも坂が急なために、道が木製やレンガの階段になっています。階段の横には木や花がたくさん植えられており、とても癒されました。



余談ですがダンウタウンを歩いている時に黒人から「Hey, Bruce Lee!」と言われました。ブルース・リーには似てないと思うのですが、彼らから見ればアジア人はブルース・リーかジャッキー・チェンにしか見えないのだろうか。ちょっとショックだった。とにかくサンフランシスコ旅行はとても楽しかった。まだまだ行きたい所があるのでまた行きたいです。